



三条市立森町小学校 学校便り

令和2年11月25日

森小っ子

令和2年度
第8号

教育目標 「進んでやりぬく、たくましい子ども」

※森町小HPのURLは、<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/morimatisyo/>



5・6年の合奏「ルージュの伝言」



1年「大きくなったら」



絵画の鑑賞



2年リズム遊び「カボチャ」



3年「祭りがすきな まほう使い」



4年 劇「地震そなえるために」

最後までやり抜く！ ～文化祭に見た子どもたちの成長～

校長 佐野 正俊

11月21日（土）、今年度の文化祭を開催いたしました。コロナ禍により、例年とは違った形での実施でしたが、無事実施することができました。これもひとえに保護者の皆様のご理解とご協力の賜物と、衷心より感謝申し上げます。

さて、今年の文化祭は、絵画とステージ発表が主な内容でした。どの学年も早い段階から作品づくりや発表の練習に取りかかっていました。しかし、ある日の昼休みに校舎を巡回していると、絵が終わらずに黙々と色ぬりに励んでいる子どもたちが目にとまりました。どの子も、丁寧に粘り強く色ぬりに勤しんでいました。何日かすると、一人終わり、二人終わり・・・最後の一人になった子も、投げ出すことなく絵を完成させました。ステージ発表は、主に音楽の時間を使って練習が行われました。最初から、上手に歌える子、間違えずに演奏できる子は少なかったと思います。しかし、練習を重ねるにつれてどんどん上達し、あのような発表のレベルまで到達していったのです。また、劇に至っては、長い台詞をすべて暗記し、表情を込めて演じることができたのですから、その努力に驚くばかりです。

このように、最後までやり抜いた経験、やりきった経験は、これからの人生のなかで必ず生きてくるはずで、多少の困難に遭遇しても、頑張って乗り越えて得た成功体験は、目の壁を打ち破り、高い山を越えていくエネルギーになることでしょう。

文化祭を通して、成長していった森小の子どもたちに心から拍手を贈ります。

今月の森小ニュース

◇10/30(金) しただの郷学校保健委員会 開催

新潟市学校カウンセラーの坂井淳子様をお招きし、今年度の学校保健委員会を開催しました。演題は「レジリエンスを高めるために～効果的な言葉かけや落ち込んだ状態から戻す時の対応のヒント～」でした。多くの保護者の方々からご参加いただきました。ありがとうございました。



学校保健委員会の様子

◇11/5(木) 5年生「ザ・米フェス 2020 in 下田」に参加！



米フェスに参加した5年生



5年生は総合学習の一環として、「米フェス」に参加しました。下田のお米のおいしさを多くの人に知ってもらうため、他の生産者さんと一緒に、学校田で収穫した「森笑米（もりしょうまい）」を販売しました。子どもたちの頑張りをさることながら、伊勢みずほさん、一本道スチオさん、地域おこし協力隊等、多くの皆さんの協力で、瞬く間に森笑米は完売しました。

◇11/5(木) 6年生「絆スクール集会」に参加！

しただの郷学園の5つの小学校の6年生は、下田中学校の1年生と一緒に「絆スクール集会」に参加しました。これは、中一ギャップ解消を目的に毎年行っている行事です。中1の生徒と一緒に活動するなかで、6年生は仲間意識を強く感じ、進学への不安感が和らいだようでした。



中1と交流する6年児童

◇11/7(土) 秋の「PTA奉仕作業」ご協力ありがとうございました！



スキー場の草刈り



花壇の整備

約80名という大勢の保護者や地域の方々からご参加いただき、秋のPTA奉仕作業を実施することができました。早朝から、花壇やグラウンドの整備、スキー場の草刈り、校舎内の清掃等に汗を流してくださり、大変ありがとうございました。

◇11/9(月) 6年生、総合で「八十里越」を学ぶ！

6年生は、八木神社宮司の石澤功様を講師にお招きして、「八十里越」について学習しました。石澤様からは自筆の挿絵を入れた「八十里越峠昔かたり」という資料を用意していただき、分かりやすく説明してくださいました。6年生は、昔の人々の生活や峠の往来の様子について、深く学ぶことができました。



熱心に話を聞く6年生



上手く運べるかな？

◇11/10(火) 1年生、園児と給食試食会！

あらさわ保育園の年長さんを招いて、給食試食会を実施しました。1年生のお兄さんお姉さんが食器に盛り付け、年長さんが配膳をして、一緒に給食を食べました。こぼさず上手に運ぶことができました。4月になるのが待ち遠しいですね。

◇11/9(月)~12(木) 3年生は「味噌づくり」に挑戦!

3年生は下田村農産物加工施設において、味噌づくりに挑戦してきました。初日は「米洗い」。2日目は「糰づくり」。3日目は「糰切り返しと大豆洗い」をし、4日目に「味噌仕上げ」を行いました。3年生が手間暇かけて頑張った分、おいしい味噌になるといいですね。



味噌づくりに励む3年生!



大きなサケだよ!

◇11/17(火) 4年生、「サケの捕獲、採卵」の見学!

4年生は、総合で清流五十嵐川の学習をしています。五十嵐川漁協のご協力で、サケの捕獲や採卵の様子を見学することができました。海から遡上してきた大きなサケを、触ったり持ち上げたりしながら、五十嵐川の恵みの豊かさを実感した子どもたちでした。

◇2・3・4年生、トリオ校活動に参加しました!



2年生 笹岡小にて



3年生 諏訪田製作所



4年生 自然科学館

日に諏訪田製作所に行き、高級爪切りを製造している様子を見学しました。4年生は、同じく13日に、新潟県庁や県立自然科学館の見学をしました。他校の子と一緒に活動したり交流したりするなかで、どんどん仲間の輪を広げていきましょう。

◇11/14(土)「私のメッセージ小学生大会」で発表!

題名:「あきらめないこと」 6年萌愛さん

市内各小学校の代表が集うなか、堂々と落ち着いて発表しました。



発表する萌愛さん

みなさんは「うまくいかずにあきらめそうになったこと」はありますか。

私は情報委員会で委員長をしています。5年生の3学期に、立候補して委員長になりました。森町小学校では4、5、6年の3つの学年で委員会活動を行っています。情報委員会は「朝の放送」と、「昼の音楽を流す仕事」、「昼の掃除の放送」を行います。また、アナウンスの練習や、企画を考えるための話し合いをします。3つの学年が力を合わせて、活動に取り組むことが大切です。5年生の3学期に委員長になったばかりのころは、みんなをうまくまとめられずに悩むことがありました。しかし今では、みんなの話し合いをまとめられるようになり、下学年をリードできるようになってきました。

私が情報委員長になりたいと思った理由は2つありました。

1つ目は「朝の放送」で全校のみんなに正確に行事などを伝えたかったからです。みんなが安心して過ごせるように、放送をしたいと思いました。

2つ目は、6年生になったら、全校のみんなの前でしっかりと話せるようになりたいと思ったからです。私は5年生の時、給食委員会でした。献立の紹介や、昼の放送をみんなの前で話す時はとても緊張しました。そのため、6年生になったら、もっと自信をもって話せるようになりたいと考えていました。

しかし、情報委員長になってみんなをまとめることは、給食委員として放送をしていた時よりも緊張しました。話し合いをする時に、初めはどのように進めたらいいのかがよく分かりませんでした。そのため、下学年をうまくまとめられずに、さわがしくなってしまうことがありました。「うまくみんなをまとめられないかもしれない」と思うこともありました。

どうしたらいいのか考えていた時、相談に乗ってくれたのが、前の情報委員長でした。「静かにするように伝えてから、話し合うことを言うといいよ。」「委員長の考えをきちんと言うといいよ。」など、いろいろなアドバイスをしてくれました。そのおかげで、少しずつ情報委員のみんなをうまくまとめることができました。また、委員長の仕事というものが分かるようになってきました。

そして、副委員長がいたことも私が自信をもって委員長の仕事ができる理由の一つでした。どうやって話し合いを進めるのかを相談してから、みんなに呼びかけると、話し合いがうまく進みました。

みんなをうまくまとめられた時は、とてもうれしかったです。そして、少しずつ委員長としてみんなの前で話すことも慣れてきました。みんなとも仲良くなれて委員会が楽しくなってきました。今は緊張せずに情報委員長の仕事ができます。そして、みんなもしっかりと情報委員会の仕事ができるようになりました。

5年生の3学期は教えてもらっていましたが、他の情報委員のみんなが分からないことがあった時は、教えられるようにもなりました。

あきらめそうになった時、友達と協力し合うことが大切だと思います。私も困っている人がいたら、助けられるようになりたいです。そして、友達と助け合いながら、これからもあきらめずにいろいろな挑戦をしていきたいです。